

利用者からのひとこと

新しくなった中央通りを利用している方に、感想をお聞きしましたので、その一部を紹介します。

歩道利用者

ベビーカーの若いお母さん

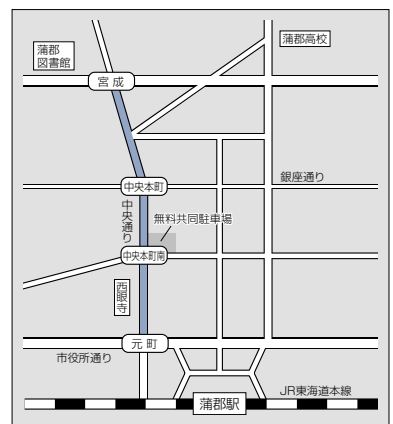
段差がなくなっておかげで、子どもをベビーカーに乗せたまま安全で楽しく歩行できます。

乳母車のおばあさん

乳母車を押して歩くので段差に困っていた。安全で安心して歩行でき、ありがたい。

通行中の高齢者

段差がなくなったこともいいが、新しい歩道の舗装は疲れにくく歩きやすい。



車道利用者

車での買い物客

無料の共同駐車場(7台分)ができて、買い物がいやしくとて便利になりました。

通過車両の運転手

歩道と車道の境の支柱がたくさんあり、走りにくい。車道が狭くなり、駐停車するの気が使い不便だ。

新設の歩道

吉見 一男 (蒲郡盲人福祉協会会長)

道路は、子どもからお年寄り、視覚障害者や車いす使用者など、あらゆる人が利用することから、最も身近な公共施設だと思います。そういう点で、この中央通りの整備は、計画の段階から視覚障害者の立場としての私の意見を聞く機会を設けていただき、感謝しています。

整備に対して私の希望したことの一部分が、もしかしたら、ベビーカーや車いす利用者にとっては、不都合なものではないかと思うところがありました。しかし、この春、この道を車いす利用者の方と一緒に歩く機会があり、お互いの移動の様子をあまり気づかう事なく、歩く事ができたことで安心しました。

これからも、誰にもやさしい道が広がっていく事を期待しています。



人にやさしいみち

金子 哲三

(愛知県人にやさしい街づくりアドバイザー)

僕ら車いすを使う者にとって、中央通りは劇的に変わりました。

以前の通りは歩道も狭く、下を見ると電柱や看板に当たり、前を見ると段差につまずき、お店を見る余裕はありませんでした。

そんな時、道路をなおす話が持ち上がり、地域の総代さんや商店街の方々の仲間に入れてもらい、一緒にまちづくりを勉強しました。みんなで考え、歩道にできる限りの配慮や優しさを込めました。

先日、完成間近の中央通りをうれしく見ていたら、雨が降ってきました。お店の方が僕に気付き「傘もっていくか?」の一声。やさしい中央通りの完成です。

関係者各位の意向を取り

入れた新中央通りは、車道と歩道を合わせた道路幅をそのままの状態、歩道を大幅に広くしたため、車道が狭くなりました。これは、商店街にとって、車社会に対応できかねる非常に厳しいものです。また、蛇行した道によって、長時間・迷惑駐車による車両通行の支障や渋滞が考えられます。

これらの問題を解消しようと、商店街では、迷惑駐車をさせない体制を整えるためのルールづくりや、無料共同駐車場を有効利用する方法を考えています。

人にやさしい歩道

完成イベントのお知らせです

中央通りスタンプラリー

人にやさしい歩道(蒲信本店から図書館まで)の完成イベントとして、中央通り商店街が8月23日(土)、24日(日)に総額30万円の商品券が当たるスタンプラリーを実施します。

ラリー参加者600名様に、もらったその場でわかるインスタント宝くじ進呈!!

その他、この2日間は交通安全パレードなどのイベントが盛りだくさん。

また、市民クラブの方たちによるボランティアフェスティバルを中央通りの空き店舗を利用して開催します。

「人にやさしい商店街」として生まれ変わった中央通りにご期待ください!

